

A 本館棟

神社仏閣風の外観の建物に入ると、銀行だった当時からある檜の一枚板のカウンターが出迎えます。壁面の屋久杉と尾州檜の装飾や、折上格天井（格子形に組んで仕上げられ、中央部が一番高くなって天井）を見ることができます。



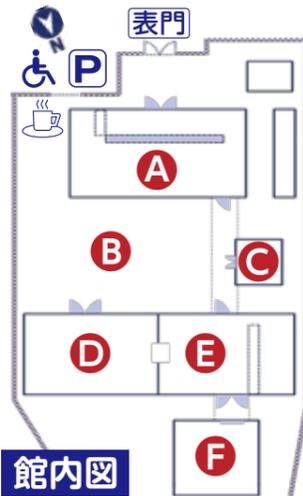
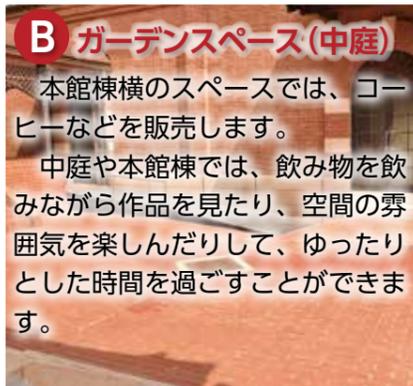
C ギャラリー(金庫棟)

銀行だった当時は、金庫や書類庫として使われていました。扉は二重で、外扉の厚さは12cmもあります。大きな金庫が小さなギャラリーに生まれ変わりました。



B ガーデンスペース(中庭)

本館棟横のスペースでは、コーヒーなどを販売します。中庭や本館棟では、飲み物を飲みながら作品を見たり、空間の雰囲気を楽しんだりして、ゆったりとした時間を過ごすことができます。



館内図

D E F ギャラリー(レンガ棟)

赤レンガの壁に囲まれた建物は、ギャラリーやワークショップスペースなどに活用します。地元作家の作品や地元企業が手掛ける製品などを販売するコーナーがあります。



こにも注目!

館内には、地元企業が高い技術とデザイン力を生かして制作した椅子やテーブル、パラソルを設置しています。洗練されたデザイン製品に直接触れ、座り心地などの感触を楽しむことができます。



名前の由来

「PORT (ポート)」は「港」という意味で、津山の「津」も「港」を意味する漢字です。ひと・もの・文化が集まり、賑わい、発展していく港のような場となることを願って名付けました。

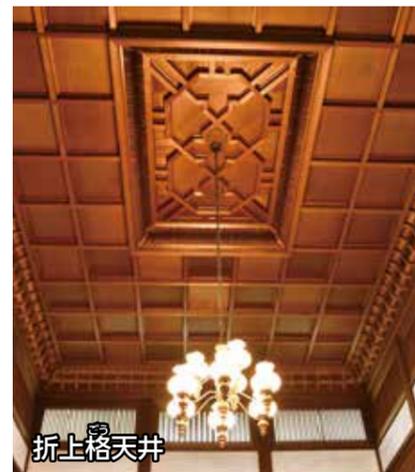


10/6
オープン
Open

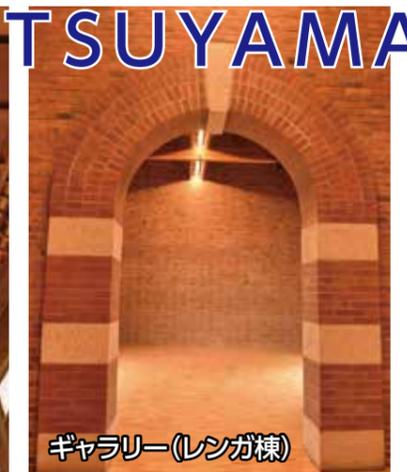
PORT ART & DESIGN

PORT
ART&DESIGN
TSUYAMA

ポートアート&デザイン 津山



折上格天井



ギャラリー(レンガ棟)



本館棟

PORT ART&DESIGN TSUYAMA

ところ 津山市川崎823
 開館時間 午前10時～午後6時
 休館日 火曜日(祝日の場合は直後の休館日でない日)、祝日の翌日、12月29日～1月3日
 入館料 無料(開催するイベントにより有料の場合あり)
 駐車場 敷地内=身体障害者用1台、近隣地(建物から西に約100m)=5台程度
 図 PORT ART&DESIGN TSUYAMA ☎20-1682
 ※電話は10月1日から開通します



開館記念 太田三郎作品展

津山市在住の美術家・太田三郎さんの作品展です。銀行から洋学資料館に変遷した建物の歴史に着目し、使用済みの切手を積み上げ、鑑賞者に対し美術品の価値について問いかける作品や、宇田川玄随と宇田川裕菴にちなんだ新作などを展示します。

とき 10月6日(土)～28日(日)

ギャラリーでの作品の展示や販売を希望する人は、PORT ART&DESIGN TSUYAMAにお問い合わせください。
 ※展示や販売には、利用料金が必要です

■建物の歴史

大正9年 妹尾銀行林田支店として建築
 (以降、第一合同銀行、中国銀行津山東支店に変遷)
 津山市が取得
 津山洋学資料館として開館
 昭和53年 津山洋学資料館として開館
 昭和54年 津山洋学資料館として開館
 平成4年 津山市指定重要文化財に指定
 平成21年 津山洋学資料館の新築移転に伴い閉館
 平成30年 PORT ART&DESIGN TSUYAMAとして開館

10月6日(土)、旧妹尾銀行林田支店(旧洋学資料館・川崎)が、アートとデザインによる賑わい拠点施設(通称:PORT ART&DESIGN TSUYAMA)として生まれ変わります。大正9年に建築された建物は、レンガ造りと木造が融合する大正時代の趣を残す造りで、津山市の指定重要文化財です。当初、銀行だった建物は、昭和53年から平成21年まで津山洋学資料館として使用した後、閉館。建物の歴史的価値などから、保存方法や外観を残した芸術・文化的な活用方法について検討してきました。今回のリニューアルにより、訪れた人が気軽にアート作品やデザインの魅力に触れ、ゆったりと過ごすことができるよう、作品の展示・販売ができるギャラリーや、ものづくり体験ができる交流スペースなどを設けます。"古くて新しい空間"を訪ねてみませんか。
 図文化課(東庁舎3階) ☎21-2121